

北条氏とゆかりのある関係市町村で構成されている「北条五代観光推進協議会」(会長・加藤憲一(小田原市長))では、北条早雲の多様な偉績や魅力を活用した観光事業を展開し、地域の活性化を目指しています。この協議会の活動として北条五代をテーマにしたテレビドラマ化の推進に取り組み、現在、火坂雅志氏(作家)が原作小説の執筆をしています。火坂氏から町の皆さんに向けたメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

北条氏ゆかりの寄居町の皆さんへ

北条早雲の末子で北条氏の影の中心的人物と言われている北条幻庵を語り部として、皆さんにもゆかりの深い北条氏五代百年の繁栄をテーマに作品づくりに取り組んでいます。

北条氏といえば、豊臣秀吉の小田原攻めにより滅ぼされたという負のイメージで語られたり、人を欺く卑怯な戦法を使い、他国を奪う悪人のようなイメージを強調されがちです。しかし、下克上の戦国時代において、五代にわたって繁栄した一族は他にありません。北条氏が実践してきた領民を慈しむことを基本とした理想の国家づくりがあったからこそ、五代百年も繁栄が続いたのだと思います。

戦国時代は中央の織田信長の周辺が注目されがちですが、私は地方が輝いていた時代だと思っています。応仁の乱で京都が壊滅し、公卿とか文化人が地方に下り、各地に経済や文化が花開き、地方都市が生まれていきました。

大河ドラマになった私の小説「天地人」も戦国時代を地方から描いたものですが、作品の舞台である新潟、山形、福島 of 皆さんは、非常に長い時間をかけて、自分たちの文化や誇りの掘り起こしをされていました。そうした活動と作品の「天の時」「地の利」「人の和」が整って、「天地人」が大河ドラマとなったのではないかと思います。

今、日本中が景気の低迷で落ち込んでいますが、北条氏が行った領民の安寧を第一とした先見性の高い税制や福祉施策などの領国経営は、地方分権が叫ばれる現代にも非常に参考になるものです。私は、地方が元気になるような小説を書いていきたいと思っています。どうぞ、作品を通じて皆さんの地域を再発見してください。

火坂雅志(ひさかまさし)

1956年新潟県生まれ。1988年『花月秘拳行』で作家デビュー。新史料をもとに書く旺盛な作家活動には定評があり、時代小説界に新風を巻き起こしてきた。著書は、「壮心の夢」「黄金の華」「虎の城」「沢彦」など多数。戦国時代の名将、直江兼続らを書いた「天地人」は、2009年度のNHK大河ドラマの原作となった。現在、朝日新聞出版「小説トリッパー」に「北条五代」を連載中。



第50回記念大会寄居北條まつり実行委員会(湯本五郎会長) 計画停電や公共交通機関の混乱などが続くことを熟慮し、4月その後、実行委員会を開催し、第50回記念大会寄居北條まつりが決定しました。

では、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、被災地の被害状況を勘案するとともに、に開催を予定していた「第50回記念大会寄居北條まつり」を延期していました。りを実施するか検討した結果、10月15日(土)、16日(日)に被災地復興イベントとして開催する

特集 第50回記念大会 寄居北條まつり

ご参加ください！ 第50回記念大会寄居北條まつり

第50回記念大会寄居北條まつり実行委員会では、参加者を次のとおり募集します。

手作り甲冑教室

「手作り甲冑教室」を開催します。ご自分で作った甲冑で寄居北條まつりに参加してみませんか。講習日時は申込者と打合せをして進めます(製作には約1カ月を要します)。



ボランティアスタッフ

当日の運営をお手伝いいただけるボランティアスタッフを、広く募集しています。来場者をおもてなしの心で迎えて町の魅力を伝え、イベントの成功に協力いただける方をお待ちしています。

申し込み・問い合わせ／第50回記念大会寄居北條まつり実行委員会事務局(商業観光振興課内、☎581・2121内線441)へ。

《タイムスケジュール》

- 10月15日(土)【前夜祭】
 - 場所／鉢形城公園
 - 午後2時～
 - 3時～
 - 6時15分～
 - 6時45分～
 アトラクション、楽市開催、農産物販売
大正琴・琴・尺八演奏、野点
鉢形城三鱗会による合戦前夜の再現
熊田かほりさんによる琵琶演奏「寄居北條物語」
- 10月16日(日)【当日】
 - 場所／玉淀河原
 - 午前9時～
 - 11時25分～
 - 午後2時～
 アトラクション
出陣式、パレード(小田原ちょうちん踊り・民踊流し等)
攻防戦、一騎打ち、和睦式、大福御前の舞
 - 市街地通り
 - 午前11時～午後4時
 楽市開催、農産物販売
 - 市街地太子様特設会場
 - 午前11時～午後4時
 北条氏ゆかりの地からご当地グルメの出展(小田原市・八王子市他)
 - 社埼玉県治山林道協会内特設ステージ
 - 午前11時～午後2時
 大正琴・三味線・琴・尺八演奏、野点

※天候等により、スケジュールを変更することがあります。

問い合わせ／第50回記念大会寄居北條まつり実行委員会事務局(商業観光振興課内、☎581・2121内線441)へ。